

宮ノ陣クリーンセンター維持管理記録

1. 処分した一般廃棄物(燃やせるごみ)の量

更新月：令和7年10月

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ごみ処理量													
燃やせるごみの処理量		t	2,666.57	2,936.84	2,934.95	2,790.06	2,586.98						

2. 燃焼室中の燃焼ガス温度、集じん器に流入する燃焼ガス温度の一酸化炭素(CO)濃度(すべての日平均値の月平均値)

項目		自主規制値	1号炉											
燃焼ガス	—		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
測定結果	燃焼室ガス温度	°C	—	913	909	911	912	914						
測定結果	集じん器入口温度	°C	—	165	164	165	165	165						
測定結果	一酸化炭素濃度(1時間平均)	ppm	100	2	3	3	5							

項目		自主規制値	2号炉											
燃焼ガス	—		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
測定結果	燃焼室ガス温度	°C	—	913	914	912	913	—						
測定結果	集じん器入口温度	°C	—	165	165	165	165	—						
測定結果	一酸化炭素濃度(1時間平均)	ppm	100	1	1	0	0	—						

燃焼ガスの測定結果は、自動分析計で連続的に測定した値の月平均値を算出しています。

測定箇所は、燃焼室ガス温度は燃焼室出口、集じん器入口温度は集じん器入口、一酸化炭素濃度は煙道での測定になります。

燃焼温度を800度以上の高温にして完全燃焼させ、ダイオキシン類の発生を防止しています。また排ガスは、概ね200度以下にし、ダイオキシン類の再合成を防止しています。

3. 冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った日

項目	1号炉・2号炉 共通											
冷却設備、排ガス処理設備	焼却炉の運転中は自動で常時引抜き除去を実施しています											

4. ばい煙濃度

項目		規制基準	1号炉											
協定値	4月		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
ばい煙濃度	試料採取日	—		5月30日										
	結果の得られた日	—		6月11日										
測定結果	窒素酸化物濃度	ppm	250		48									
		100												
測定結果	硫黄酸化物濃度	ppm	3063		18									
		50												
測定結果	塩化水素濃度	mg/m ³	700		2									
		約80												
測定結果	ばいじん量	mg/m ³	0.08		<0.001									
		0.01												
排ガス中のダイオキシン類濃度	試料採取日	—												
	結果の得られた日	—												
測定結果		ng-TEQ/m ³	1以下											
			0.05以下											

項目		規制基準	2号炉											
協定値	4月		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
ばい煙濃度	試料採取日	—		6月27日										
	結果の得られた日	—		7月15日										
測定結果	窒素酸化物濃度	ppm	250		45									
		100												
測定結果	硫黄酸化物濃度	ppm	3063		7.6									
		50												
測定結果	塩化水素濃度	mg/m ³	700		35									
		約80												
測定結果	ばいじん量	mg/m ³	0.08		22									
		0.01												
排ガス中のダイオキシン類濃度	試料採取日	—												
	結果の得られた日	—												
測定結果		ng-TEQ/m ³	1以下											
			0.05以下											

規制基準:大気汚染防止法

ばい煙濃度の測定結果は、窒素酸化物濃度、塩化水素濃度、ばいじん量は、酸素濃度12%換算による補正濃度です。

6月に1回、炉ごとにばい煙濃度を測定しています。

試料は煙道から採取しています。